

# 「2019年2月政治意識月例調査」調査結果

## 【調査の概要】

1. 調査時期  
2019年2月9日(土)～2月11日(月・祝)
2. 調査相手  
全国の18歳以上の男女 2,180人
3. 調査方法  
固定電話と携帯電話による電話法  
(RDD 追跡法)
4. 回答数(率)  
1,236人(56.7%)  
固定電話 623人(65.4%)  
携帯電話 613人(49.9%)

## —内閣支持—

あなたは、安倍内閣を支持しますか。それとも、支持しませんか。

- |              |        |
|--------------|--------|
| 1. 支持する      | 43.7 % |
| 2. 支持しない     | 37.4   |
| 3. わからない、無回答 | 18.9   |

## —支持する理由—

[問1で「1. 支持する」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持する主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- |                  |        |
|------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てるから   | 10.9 % |
| 2. 支持する政党の内閣だから  | 11.7   |
| 3. 人柄が信頼できるから    | 6.9    |
| 4. 実行力があるから      | 16.3   |
| 5. 他の内閣より良さそうだから | 50.9   |
| 6. その他           | 0.9    |
| 7. わからない、無回答     | 2.4    |

(分母＝ 540人)

## —支持しない理由—

[問1で「2. 支持しない」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持しない主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- |                   |        |
|-------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てないから   | 35.1 % |
| 2. 支持する政党の内閣でないから | 6.5    |
| 3. 人柄が信頼できないから    | 39.0   |
| 4. 実行力がないから       | 7.8    |
| 5. 他の内閣の方が良さそうだから | 5.6    |
| 6. その他            | 2.6    |
| 7. わからない、無回答      | 3.5    |

(分母＝ 462人)

### —今の支持政党—

いま、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

1. 自民党 (自由民主党)	37.1 %
2. 立憲民主党	5.7
3. 国民民主党	0.6
4. 公明党	3.3
5. 共産党(日本共産党)	3.1
6. 日本維新の会	1.2
7. 自由党	0.2
8. 希望の党	0.0
9. 社民党(社会民主党)	0.4
10. その他の政治団体	0.1
11. 特に支持している政党はない	41.5
12. わからない、無回答	6.7

### —統計不正 政府統計への信頼は—

厚生労働省の統計不正など一連の問題を受けて、あなたは、政府が発表している統計を信用できますか。信用できませんか。それともどちらともいえませんか。

1. 信用できる	4.9 %
2. 信用できない	51.7
3. どちらともいえない	37.0
4. わからない、無回答	6.4

### —根本厚労相は辞任すべきか—

厚生労働省の統計不正問題で、野党側は、根本厚生労働大臣の罷免を求めています。あなたは、根本大臣は辞任すべきだと思いますか。辞任する必要はないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 辞任すべき	26.1 %
2. 辞任する必要はない	25.2
3. どちらともいえない	39.6
4. わからない、無回答	9.0

### —相次ぐ児童虐待 政府対策で虐待は減っていくか—

千葉県野田市で小学4年生の女の子が死亡した事件を受けて、安倍総理大臣は、虐待が疑われるすべてのケースについて1か月以内に緊急の安全確認を行うとともに、警察を含め複数の機関が共同で対処することなどを指示しました。あなたは、政府の取り組みによって、児童虐待が減っていくと思いますか。減っていかないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 減っていく	23.0 %
2. 減っていかない	36.4
3. どちらともいえない	31.5
4. わからない、無回答	9.1

### —米朝首脳会談で北の非核化進展すると思うか—

今月下旬に、アメリカと北朝鮮による2回目の首脳会談が行われる予定です。あなたは、2回目の米朝首脳会談で、北朝鮮の非核化が進展すると思いますか。進展しないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 進展する	7.4 %
2. 進展しない	61.4
3. どちらともいえない	23.3
4. わからない、無回答	7.8

### —米INF全廃条約破棄への評価—

アメリカのトランプ政権は、ロシアとのINF＝中距離核ミサイルの全廃条約の破棄を決定し、中国など他の核保有国も含めた核軍縮の新たな枠組みづくりが必要だと主張しています。これに対し、被爆地の広島や長崎などからは軍拡競争を生みかねないと非難の声が出ています。あなたは、トランプ政権の決定を評価しますか。評価しませんか。それともどちらともいえませんか。

1. 評価する	7.4 %
2. 評価しない	50.2
3. どちらともいえない	31.5
4. わからない、無回答	10.9

### —国民民主党と自由党の連携強化への評価—

国民民主党と自由党は、国会で統一会派を結成し、将来的な合流も視野に連携を強化する方針です。あなたは、国民民主党と自由党の連携強化の動きを評価しますか。評価しませんか。それともどちらともいえませんか。

1. 評価する	11.9 %
2. 評価しない	34.1
3. どちらともいえない	44.1
4. わからない、無回答	10.0

### —消費税率10%引き上げへの賛否—

安倍総理大臣は、今年10月に、消費税率を予定通り10%に引き上げる方針です。あなたは、これに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	30.5 %
2. 反対	41.1
3. どちらともいえない	20.9
4. わからない、無回答	7.5

### —消費税率引き上げ対策への評価—

政府は、消費税率の引き上げに伴い、クレジットカードなどで購入した人へのポイント還元や、低所得者などを対象にしたプレミアム付き商品券の発行など、様々な対策を行う予定です。あなたは、これらの政府の対策について、どのように思いますか。次の3つの中から1つを選んでください。

1. 手厚すぎる	19.6 %
2. 妥当だ	21.3
3. 不十分だ	35.4
4. わからない、無回答	23.7

### —戦後最長の景気回復 実感は—

政府は、緩やかな回復傾向が続いているとして、いまの景気回復が戦後最長になったとみられると発表しました。あなたは、景気回復を実感していますか。実感していませんか。それともどちらともいえませんか。

1. 実感している	7.5 %
2. 実感していない	65.5
3. どちらともいえない	19.9
4. わからない、無回答	7.1